

## 第47回経営協議会議事録

日 時 平成23年12月15日(木) 10時00分～12時15分

場 所 特別会議室

出席者 (学外委員)

赤岩委員、鶴保委員、長友委員、安田委員、吉田委員

(学内委員)

学長、辻理事、萩野理事、福田理事、春日理事、岡本情報システム学研究科長

(オブザーバー)

田中副学長、阿部副学長、船井監事

第46回経営協議会議事録報告承認(発言者名入りの議事録)

議 題

### 審議事項

1. 平成23年度年度計画の変更について (資料 -1～2)
2. 教育・研究に関する自己点検・評価の実施時期等について (資料 )

### 討議事項

1. 国立大学協会総会関係について (資料 -1～2)

### 報告事項

1. 平成22年度に係る業務の実績に関する評価の結果について (資料 -1～3)
2. 平成22事業年度財務諸表の承認について (資料 )
3. 会計検査院による平成22年度決算検査報告説明会について (資料 -1～2)
4. 特定温室効果ガス年度排出量の検証結果について (資料 )
5. 平成23年度会計検査院実地検査の結果について (資料 )
6. 平成23年度政府補正予算(第3号)について (資料 )
7. 防災対策等の検討状況について (資料 )
8. 冬期の節電対策について (資料 )
9. 日本復興・再生研究プロジェクトについて (資料 )
10. 平成23年度外部資金受入状況について (資料 )
11. 平成23年度就職状況について (資料 )
12. 学術機関リポジトリの進捗状況について (資料 )

## 議 題

### 審議事項 1 平成 23 年度年度計画の変更について

萩野理事から、第 179 回臨時国会に提出された平成 23 年度補正予算（第 3 号）の成立に伴い、平成 23 年度年度計画を変更する必要があるため、当該計画の変更を行い、国立大学法人法第 35 条において準用する独立行政法人通則法第 31 条第 1 項の規定に基づき、文部科学大臣に届出を行いたい旨説明があり、これを了承した。

### 審議事項 2 教育・研究に関する自己点検・評価の実施時期等について

萩野理事から、平成 23 年 7 月 28 日及び 11 月 30 日開催の評価室会議において検討を行った第 2 期中期目標・計画に掲げた教育・研究の成果を多角的に検証するための自己点検・評価に係る実施時期及び実施体制について説明があり、これを了承した。

出された意見は以下のとおり。

(学外委員) この外部評価は大学全体として受けるのか。

(学内委員) 組織ごとでまとめた上で、大学全体として受ける。

### 報告事項 1 平成 22 年度に係る業務の実績に関する評価の結果について

萩野理事から、平成 22 年度に係る業務の実績に関する評価の結果が国立大学法人評価委員会委員長から提示され、全ての項目において「中期計画の達成に向けて順調に進んでいる」との評価内容であった旨報告があった。

### 報告事項 2 平成 22 事業年度財務諸表の承認について

辻理事から、平成 22 事業年度財務諸表について、10 月 14 日付で文部科学大臣から承認された旨報告があった。

### 報告事項 3 会計検査院による平成 22 年度決算検査報告説明会について

辻理事から、平成 23 年 12 月 8 日に開催された平成 22 年度決算検査報告説明会において、会計検査院から説明のあった文部科学省及び他省庁等関係の決算検査報告事項について報告があった。

### 報告事項 4 特定温室効果ガス年度排出量の検証結果について

辻理事から、平成 22 年度特定温室効果ガス年度排出量の検証結果について、「適合」との結果であった旨、また、本学における温室効果ガス総量削減義務の履行状況について報告があった。

### 報告事項 5 平成 23 年度会計検査院実地検査の結果について

辻理事から、11 月 16 日から 18 日に行われた会計検査院実地検査の講評事項及び受検概要について報告があった。

### 報告事項 6 平成 23 年度政府補正予算（第 3 号）について

辻理事から、平成 23 年度政府補正予算（第 3 号）において、東日本大震災に係る授業料等免除枠の追加分及び総合研究棟（西 1 号館）改修分が追加措置された旨報告があった。

報告事項7 防災対策等の検討状況について

辻理事から、防災対策を進める上で、当面整備が急がれる事項の検討結果及び激甚災害における危機対策本部の業務について報告があった。

報告事項8 冬期の節電対策について

萩野理事から、緊急電力不足対策本部会議において審議された冬期の具体的な節電対策について学内へ通知した旨、また、対策本部の名称について、今後は、温暖化対策、省エネルギー対策が恒常的に必要となることから、「節電等対策本部」に変更した旨報告があった。

報告事項9 日本復興・再生研究プロジェクトについて

萩野理事から、東日本大震災を契機として立ち上げた日本復興・再生研究プロジェクトについて、2件のプロジェクトを進めていく旨報告があった。

報告事項10 平成23年度外部資金受入状況について

萩野理事から、平成23年度第2四半期の奨学寄附金、共同研究及び受託研究の受入状況について報告があった。

報告事項11 平成23年度就職状況について

阿部副学長から、12月1日現在の就職状況について、昨年度に比べて、内定率が低いことから、より一層就職支援を行っていききたい旨報告があった。

報告事項12 学術機関リポジトリの進捗状況について

福田理事から、平成24年1月の正式公開に向けて準備を進めている学術機関リポジトリの進捗状況について、システム構築状況、愛称・ロゴ、今後の予定等について報告があった。

討議事項1 国立大学協会総会関係について

梶谷学長から、平成23年12月5日に開催された国立大学協会臨時学長等懇談会において審議された国家公務員の給与減額支給措置が実施される場合の文部科学大臣への要望案について、現在、「給与減額相当額については、自らの判断で国庫へ返却するため、国立大学運営費交付金予算の水準は維持する」との内容で調整することとなった旨説明があり、意見交換を行った。

(学外委員) 国家公務員の給与減額が行われた場合、国立大学職員も行わなければ、世論の理解が得られないのではないか。

(学外委員) 給与減額期間3年が経過した後、減額以前の運営費交付金を確保するためにも、文部科学大臣への要望案に減額期間3年を追記すべきではないか。

(学外委員) 個々の国立大学で要望活動を行うのは難しいので、国立大学協会を中心に行っていくのが良いのではないか。

(学外委員) 国立大学は法人化後も国に頼っている部分があることから、国家公務員同様に給与減額は仕方がないが、給与減額期間後、運営費交付金そのまま減額というのが一番困るので、削減分が元に戻るよう要望していくしかないのではないか。

(閉会12時15分)

[ 配付資料 ] -----

- 1 . 平成 2 3 年度年度計画の変更について
- 2 . 平成 2 3 年度国立大学法人電気通信大学年度計画（案）
  - . 教育・研究に関する自己点検・評価の実施時期等について
- 1 . 国立大学の機能強化について
- 2 . 給与関係について
- 1 . 平成 2 2 年度に係る業務の実績に関する評価の結果について（通知）
- 2 . 国立大学法人・大学共同利用機関法人の平成 2 2 年度に係る業務の実績に関する評価の概要
- 3 . 国立大学法人・大学共同利用機関法人の改革推進状況
  - . 平成 2 2 事業年度財務諸表の承認について（通知）
- 1 . 会計検査院による平成 2 2 年度決算検査報告説明会について
- 2 . 平成 2 2 年度決算検査報告について（情報提供）
  - . 検証結果報告書
  - . 平成 2 3 年度会計検査院実地検査に係る講評事項について
  - . 平成 2 3 年度政府補正予算（第 3 号）について
  - . 防災対策等の検討状況について
  - . 冬期の節電対策について
  - . 日本復興・再生研究プロジェクト提案一覧
  - . 外部資金受入状況一覧
  - . 平成 2 3 年度就職状況一覧
  - . 学術機関リポジトリの進捗状況について

[ 参考資料 ]

- 1 . かじとーく（No . 4 4 ~ 4 6）
- 2 . 調布電通大どおり（No . 2 9）
- 3 . 総合コミュニケーション科学の考え方
- 4 . V I E W 2 1 大学版 2 0 1 1 特別号